



2020年1月30日

各 位

会 社 名 大 豊 工 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 杉 原 功 一
 コード番号 6470 (東証・名証第一部)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 延 川 洋 二
 電 話 番 号 (0565)28-2225 (代表)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

2019年4月25日に公表いたしました2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期連結業績予想及び配当予想につきまして、最近の業績の動向等を踏まえ、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)通期連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	110,000	3,300	3,200	2,200	75.87 円
今回修正予想(B)	105,000	2,400	2,300	1,200	41.36 円
増減額(B)-(A)	△5,000	△900	△900	△1,000	-
増減率 (%)	△4.5	△27.3	△28.1	△45.5	-
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	113,419	4,837	4,727	2,626	90.57 円

(2) 業績予想修正の理由

当第3四半期連結累計期間において、売上高では当初業績予想を上回る中国市場の減速や主要客先のモデルチェンジが一段落したことによる設備事業の低迷の影響がある一方、合理化努力や経費削減等により、営業利益・経常利益では、ほぼ当初業績予想どおりに進捗しております。

しかしながら、第4四半期連結会計期間では、タイ・インド市場の減速影響によるシステム製品・ガasket製品の上減や、設備事業のプロジェクトの立ち上げ費用の発生等による営業利益、経常利益の減少を新たに見込んでおります。

また、当期に判明しましたタイホウ コーポレーション オブ アメリカの不適切な会計処理に伴う過年度決算訂正関連費用を特別損失として当第3四半期連結累計期間で計上しております。

以上により、売上高、利益ともに当初業績予想を下回る見込みであることから、2020年3月期通期連結業績予想を上記のとおり修正致します。

2. 配当予想の修正

(1) 2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回発表予想		未定	未定
今回修正予想		9円00銭	24円00銭
当期実績	15円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	17円00銭	15円00銭	32円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元と事業の成長および経営基盤の強化のための内部留保を総合的に勘案し、長期にわたり安定的な配当の継続を基本に、年間の連結配当性向 30%レベルを目指して考えてまいりました。

2020年3月期の期末配当予想につきましては未定としておりましたが、本日の業績予想の修正をふまえ、期末配当予想を1株あたり9円とさせていただきます。なお、修正後の業績予想及び配当予想に基づくと、年間配当性向は58%となりますが、当期限定的に発生した大豊岐阜合併による償却費増及び過年度決算訂正関連費用(計 約11億円)を除外しますと、実質的には年間配当性向30%レベルとなる見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれらの予想値とは異なる可能性があります。

以上